

平成30年12月27日

運送事業者各位

長野運輸支局 首席運輸企画専門官
(輸送・監査担当)

年末年始の強い冬型の気圧配置に備えた対応について（注意喚起）

標記につきましては、強い冬型の気圧配置による大雪や暴風に伴い、交通機関にも影響が及ぶ恐れがありますので、下記事項に留意し、万全の対応を図られますようお願いいたします。

記

1. 情報連絡体制の確保
2. 運行計画変更のHP等による利用者への周知徹底

【参考】

気象庁によると、日本付近は、今日27日（木）から30日（日）にかけて、西高東低の強い冬型の気圧配置となり、その後も1月3日（木）頃にかけて冬型が続く見込みです。

北日本・東日本・西日本では日本海側を中心に、1月3日（木）頃まで断続的に雪が降り、大雪となるおそれがあります。また雪を伴った暴風が吹き、海上は大しけの見込みです。

大雪、猛ふぶきや吹きだまり路面の凍結による交通障害、暴風、高波に警戒が必要です。

また公共交通機関に遅延や運休のおそれがあります。